

ふりがなつき&やさしい日本語

みず じゅんかん
水 循環

みず わくせい ちきゅう
水の 惑星 地球

そこから みず ぬ 水を 抜いてみると こんな かんじ こんな 感じ

これでも おおく まん 13億5000 万キロリットルという りょう 量に なるんです

きゅうたい 球体 にすると ちよっけい やく 直径 は 約1385 キロメートル

このなかで にんげん 人間が つか 使うことが できる できる みず 水は おも どれくらいだと 思いますか？

ふろ お風呂の みず 水(200 リットル)に お か 置き換えて かんが 考えてみましょう

まず 97.5%は うみ みず 海の水

ということは のこ 残りの 2.5% の 5リットルが飲むための みず 水などに つか 使うことが できる できる たんすい 淡水です

でも ぜんぶ これが全部 つか 使うことが できるか できるかと いうと いうと

なんと 70%は こお 凍っていて

のこ 残りの はんぶん 半分も ちきゅうおくそこ 地球奥底の ちか みず 地下水で ほとんど ほとんど つか 使うことが できない できません

にんげん 人間が つか 使うことが できる できる みず 水は あさ 浅いところにある ちか みず 地下水と かわ 川や みずうみ 湖の みず 水だけで

ぜんたい 全体の 0.01% 20 20 ミリリットルしか ない ありません

ふろ お風呂(200 リットル)で いうと いうと いちはいぶん スプーン一杯分という こと ことになります

そんな みず 水は ちきゅう 地球で ぐるぐると ぐるぐると かたち 形を か 変えて めぐって めぐっています

あめ 雨が ふり 降り かわ 川と なっ なって ちひょう 地表を なが 流れたり つち 土の中に にじ しみ込んだり

た 田んぼや こうじょう 工場 いえ 家などで つか 使うための みず 水を取 と り つか 使った後の のち 水は また また なが 流し

うみ 海に で 出て じょうはつ 蒸発して くも 雲 になり

また^{あめ}雨と なって ^ふ降る

この^{みず}水の ^{めぐ}巡りを「^{みず}水 ^{じゅんかん}循環」と いいます

この「^{みず}水 ^{じゅんかん}循環」に ^{にんげん}人間が ^わわるい ^{えいきょう}影響を ^{あた}与えていると ^{しんぱい}心配されているんです

たとえば^{もり}森や ^{たはた}田畑だったところが ^{いえ}ビルや ^{いえ}家 ^{どうろ}道路で いっぱい になると

^{つち}土に^{しみ}しみ込む ^{みず}水が ^へへったり

^{かわ}川や ^{ちか}地下から ^{たくさん}たくさん^{みず}水を ^く汲み^あ上げたり

^{かわ}川や ^{うみ}海を ^{よご}汚してしまったり ^{ごみ}ゴミを ^す捨てたり

そんなふう^にに ^{にんげん}人間が ^{みず}水の ^{つか}使い方を ^{まちが}まちがえて ^{みず}水の ^{くず}バランスが ^{かえ}崩れると ^{かえ}返ってくる

^{こうずい}(洪水) ^{かん}(干ばつ)

^{みず}水を ^{よご}汚したりすると ^{かえ}返ってくる

^{みず}水を ^{たいせつ}大切な ^{しげん}資源として ^{ただ}正しく ^{つか}使うと ^{かえ}返ってくる

^{ちきゅう}地球も ^{ひと}人も ^{みず}水が ^{いつも}いつも ^{めぐ}めぐっているんです

^{みず}水の ^{めぐみ}めぐみ ^{みず}水の ^{めぐり}めぐり ^{いつまでも}いつまでも

本項は、アニメテッドラーニングの日本における普及促進を目的とし、一般社団法人アニメテッドラーニングらぼが作成しました。無断転載・無断使用を固く禁じます。

© 2022 一般社団法人アニメテッドラーニングらぼ / Animated Learning Lab in Japan-ALLjp.
All Rights Reserved.